

## 臨時休業中の課題③ 項目1の解説

プリント中に、「銅は加熱していくと一定量の酸素と化合することがわかる。化合する割合は銅：酸素=4：1である。」とある。

### 銅と酸素の具体的な化合量

- 4 g の銅を十分に酸化させると最大で 1 g の酸素が化合する。
- 8 g の銅を十分に酸化させると最大で 2 g の酸素が化合する。
- 12 g の銅を十分に酸化させると最大で 3 g の酸素が化合する。

•  
•  
•

- 2 g の銅を十分に酸化させると最大で 0.5 g の酸素が化合する。

### 問い合わせ

- ①4 g の銅に化合する酸素は 1 g である。
  - ②酸素 3 g にちょうど化合する銅は 12 g である。
  - ③8 g の銅を空气中で十分に加熱すると酸化銅が 10 g できる。
- ※③については8 g の銅に化合する酸素の質量は 2 g であるので、銅 8 g と酸素 2 g を足し合わせて 10 g となる。